



愛知陸協広報

第 62 号

2024 年 7 月 31 日発行

一般財団法人 愛知陸上競技協会

〒460-0012 名古屋市中区千代田二丁目19番16号 ハレラニ千代田ビル301

電話 (052) 249-4363 ファックス (052) 249-4366

ホームページ: url <http://www.aichi-rk.jp/>



令和6年度を迎えて

会長 梅村 清英

一般財団法人愛知陸上競技協会の会員の皆様方には、日頃から協会の運営に多大なご支援とご協力をいただき、深く御礼を申し上げます。

長かったコロナ禍を抜けて社会がようやく落ち着きを取り戻し、心置きなくスポーツを楽しむことのできる環境が整ってまいりました。この「愛知陸協広報第62号」が皆様のお手元に届くころにはおそらく、第33回オリンピック大会がパリの地で幕を開けていることでしょう。世界各地から集まったトップアスリートが繰り広げる競技の模様を日本中が息をのんで見守り、その活躍に一喜一憂しながら拍手を送るシーンが目に見えそうです。

そして、パリのオリンピック・パラリンピックが終われば、いよいよ2年先の2026年に予定される愛知・名古屋アジア競技大会、アジアパラ競技大会に向けての準備が、待たなしの段階を迎えます。あらためてご説明するまでもありませんが、アジア競技大会は第二次世界大戦後の1951(昭和26)年に第1回がインドのニューデリーで開催され、この時は日本を含む11か国が参加しました。日本ではこれまでに2度、1958(昭和33)年の第3回東京大会と、1994(平成6)年の第12回広島大会が催されています。愛知・名古屋は、国内では32年ぶり3回目となり、アジア競技大会としては第20回という、大きな節目の大会となるわけです。

既に、大会のスローガンはアジア競技大会が「IMAGINE ONE ASIA ここで、ひとつに。」、アジアパラ競技大会が「IMAGINE ONE HEART ころを、ひとつに。」と決定しています。瑞穂公園陸上競技場では大会に向けた施設整備も着々と進められています。とはいえ、本格的な盛り上げに向けた機運の醸成はこれからとなりますので、愛知陸協としても万全の体制を敷いて取り組んでいくことが求められます。

地元での大規模なイベントとなるだけに、円滑な運営を実現していくことはもちろんですが、一人でも多くの代表選手を送り出すべく、選手の一層の強化も図っていかねばなりません。この大会の開催をきっかけに、愛知・名古屋から、将来のトップアスリートを夢見る選手たちが大きく羽ばたき、陸上競技のさらなる発展につながっていけば、これに勝る喜びはありません。愛知陸協一丸となって大会を成功に導くべく、ご理解とお力添えを賜ってまいりたいと考えますので、よろしく願い申し上げます。

速報

パリオリンピックに3名
パラリンピックに3名
愛知の選手が出場します

男子

10000m	太田 智樹(トヨタ自動車)
400mH	小川 大輝(東洋大)
4×400mR	川端 魁人(中京大クラブ)
200mT64	大島 健吾(名古屋学院大AC)
やり投F46	高橋 峻也(トヨタ自動車)

女子

1500mT20	山本萌恵子(愛知陸協)
----------	-------------

健闘を祈ります

90周年記念誌の発刊

愛知陸上競技協会は、1934年3月に設立され、2024年に90周年を迎えました。この間、60周年、70周年、80周年と10年ごとに行事等を行い、記念誌を発刊してきました。今回も90周年記念誌を以下の内容で発刊準備中です。なお、発刊予定は来年の1月です。

- ・祝辞 目次 グラビア
- 第1章 記念式典
- 第2章 座談会
- 第3章 四地区と関係団体
- 第4章 栄章
- 第5章 資料集
- 第6章 組織
- 第7章 年表等



なお、第100回の日本選手権等の大会で、グラビアに掲載するのにふさわしい写真がありましたら、陸協事務所までご連絡ください。

専門委員会報告

総務委員会

2023年度より日本陸連が登録システムを統一した、JAAF-STARTが始まりました。

開始早々、愛知を含め、全国各地から一日200件近くの苦情が殺到するなど、陸連も対応に追われました。その後改善を加え、2024年度愛知では登録カテゴリーが多岐にわたっているにも拘らず、各団体・個人の方の登録も少なからず順調に進んでいるものと思われます。ご協力ありがとうございます。

また、2025年からの登録についてHPに掲載した「中学生以下の競技者が所属する団体の登録条件として、審判免許およびスタートコーチ以上の指導者資格保有者がいること。」が陸連より示されています。陸連はこれを「ファミリー」としてイメージしています。

現在、陸連がスタートコーチ以上の指導者資格保有者の陸連登録の確認作業を行っています。これが2025年からの登録に関する一つの動きではないかと思っています。いずれにせよ、前述したように、登録カテゴリーが多岐にわたっている当陸協でも喫緊の課題として、昨年度途中より、各団体が混乱なく登録できるかの方策を探っております。

今後、陸連が提示した際に、慌てることなく対応できるように努めます。

令和6年度本協会の評議員・役員は以下の方々です。

評議員	小島 末廣・杉山 裕二・澤木三枝子 青木 実・植田 准次・小川真一郎 櫻井 一美・林 一哉・木村 元彦 鈴木 政男・伊藤 博之・井上 兼久 岡田 武彦・國枝 秀世・森 雅紀
会長	梅村 清英
副会長	外山 幸男・稲垣 裕
専務理事	榊原 茂
常務理事	水野 隆夫(総務) 北村 肇(競技・情報・強化担当) 伊藤 明久(審判)
理事	安田 純久(競技) 谷口 直土(記録・情報) 平川 貴之(施設用器具) 明星 光信(強化) 赤尾 和雄(年誌資料・広報) 永山 宏智(財務) 中田 有紀(学識) 谷寄 好美(女性代表) 小田垣充雅(強化副) 野口 由紀(財務副) 青山 充資(尾張理事長) 水野 久(名古屋理事長) 市川 陽明(西三河理事長) 石場 治(東三河理事長) 石井 哲郎(高体連) 秋山真一郎(中体連)

	黒須 雅弘(東海学連) 加藤 智久(マスターズ)
監事	永田 敏也・古旗 恵子
名誉会長	稲垣 隆司
名誉副会長	國分 一郎
顧問	竹内 伸也
参与	越原 一郎・近藤 卓夫・牧田 功 小椋 征弘・坂井田醇三・柴田 和秀

(水野 隆夫)

競技委員会

2026年の大会日程について

愛知・名古屋アジア競技大会・アジアパラ競技大会が2026年9月下旬から10月下旬に開催されます。陸上競技の日程の詳細はまだ決まっていませんが、2023年の中国広州では、アジア競技大会7日間、アジアパラ競技大会7日間となっていることから、同様の日程が想定されます。現在建設中の瑞穂スタジアムが2026年3月に完成する予定です。競技場完成から大会本番までわずか半年足らずの期間となっており、その間にリハーサル大会が何回か行われることかと思えます。

2026年度の競技日程は、アジア競技大会・アジアパラ競技大会や、全国・ブロック規模のリハーサル大会の日程が優先的に決まっていくことから、現在、パロマ瑞穂北陸上競技場で行われている競技会の日程や会場を変更する必要が生じることが考えられます。会場の変更先については名古屋地区内のみでなく、県内すべての競技場を候補として検討することになります。

瑞穂で行われる大会は、県陸協主催大会だけでなく、名古屋地区陸協や高体連、中体連主催の大会もあり、それぞれの大会の意味合いもさまざまです。また、サッカーなどの競技団体との調整も必要となります。会場の予約の関係上、2024年度に日程や会場の変更の準備をはじめ、2025年度当初から変更の調整を行う必要があると思われる。

大きい変更を求められますが、この機会を競技会の在り方を見直すきっかけとして、会場・開催日程の変更などの検討をするだけでなく、参加者数や開催意義によっては、競技会実施の有無や参加形態の大きい変更を検討する良い機会になると思っております。競技会ごとに成果や課題を検討しつつ、2026年度の競技会日程を話し合っていきたいと思っております。今後とも競技委員会の活動へのご協力をご意見をぜひお願いします。

(安田 純久)

施設用器具委員会

2023・2024年度の施設用器具委員会活動報告

委員長を拝命し2024年度で2期4年目を迎えました。これも競技会や検定で、競技役員の皆様方や各地区陸協、並びに各自自治体・業者関係等の方々の協力によるものと感謝いたします。また、本年度も当委員会の委員共々、引き続きよろしく願いいたします。

さて、当委員会の業務は、主に公認検定活動だけでなく、競技会における用器具の使用・管理、長距離大会における

コースの設定確認等です。

委員構成は、陸連派遣者と各競技場とのパイプ役となる担当者、更に用器具を中心としたスペシャリスト（電子機器の取扱者を含む）で構成されております。今後も競技役員として活躍される方々、また、これから審判資格を取得しようと思っている地元の学生の皆さんの中で、もし興味がありましたら、我々の仲間に加わりお手伝い願えませんか。お気軽にお声掛けください。

1. これまでに公認された競技場について

- ①愛知県一宮総合運動場陸上競技場（223040）
第3種 継続 2024年3月6日検定実施
公認期間：2024年4月1日～2029年3月31日
検定担当：平川、村瀬 協力：日本体育施設
改修内容：全天候舗装の一部張替、施設の改修
- ②美浜町運動公園陸上競技場（223190）
第3種 新設 2024年3月16・17日検定実施
検定担当：菊込、平川、村瀬 協力：長谷川体育施設
工事内容：後述の特集記事を参照してください
- ③ウェーブスタジアム刈谷（223130）
第3種 継続 2024年3月20日検定実施
公認期間：2024年4月1日～2029年3月31日
検定担当：平川、南、村瀬 協力：長谷川体育施設
改修内容：全天候舗装の一部張替、天然芝の全面張替
- ④半田びよログスポーツパーク陸上競技場（223140）
第3種 一部改修 2024年4月6日検定実施
検定担当：平川、村瀬 協力：長谷川体育施設
改修内容：フィールドのみ全天候舗装を全面張替。
（追）上記の検定の他、2025年度以降の公認継続に向けて、『春日井市朝宮公園陸上競技場』と『豊橋市営陸上競技場』の事前指導を実施しました。

2. 今年度予定（確定）している検定について

- ①マルヤス岡崎龍北スタジアム（3種継続検定）
公認期限：2025年7月4日まで
- ②犬山ハーフマラソン（継続検定）
公認期限：2025年1月14日まで
- ③穂の国・豊橋ハーフマラソン（一部改造検定）
検定理由：豊橋市新体育館建設に伴う豊橋公園内のコース変更による

3. 瑞穂スタジアムの建設進捗状況

現在スタンド（上層階）の建設と3階コンコース（競技場前上空広場を含む）、多目的広場の東側上空に新たなデッキ（8の字ループ）の建設工事が並行して進められています。このデッキ工事の関係で、一部地下駐車場が台数制限が掛けられ、競技会に来られる皆様方には、ご不便を強いられているかと思いますが、完成するまでの間、今しばらくご理解ご協力ください。

一方、5月に開かれました陸連との協議で、難航していましたトラック&フィールド配置図について承認されました。今後は、2026年3月の完成（予定）に向けて、器具等の選定並びに電気配線など、詳細な設定内容について交渉を進めて参ります。

（平川 貴之）

審判委員会

1. C級公認審判員制度の導入について

2021年度より日本陸連が認証した公認C級審判員制度について、本協会でも前向きに捉え、来年度から実施できるよう準備していきます。高校1年生から基礎的な技術と知識を身につけ、競技会運営に興味を持ってもらい、さらに活躍の場を広げ、陸上界を力強く支えていく人材を広く求めたいと思います。



C級審判員をめざして活躍しよう

2. S級A級昇格申請について

S級取得はA級昇格後10年、A級取得はB級取得後10年がそれぞれ経過していれば昇格の可能性がありますが、その際は審判手帳の提出が必須となりますので、管理、整理をしておいてください。特に、コロナ禍で参加競技会の審判記録をシール貼りしていたものには所属部署名が印刷されていないものがほとんどで、部署名がないと通用しないので記入をお願いします。時期としては11月中旬までに各地区審判委員長に申請の報告をしてください。

3. 審判調査について

昨年度の後期より、グーグルフォームを利用したアンケートと委嘱状についてはメール送信しています。多少の不具合、不備の報告はあるものの、今のところ順調にすすめられています。競技会運営経費を少しでも削減しなければならず、より多くの審判員にご理解ご協力をお願いいたします。

4. 審判伝達講習会の内容の実践

今年度多くのルール改正がありました。その内容を踏まえた競技会運営をお願いいたします。

（伊藤 明久）

選手強化委員会

2024年度選手強化委員会各種行事予定

【派遣事業】

行事名	期間	派遣日程	場所
国民スポーツ大会	10月11日(金)～15日(火)	10月9日(水)～15日(火)	6泊7日 佐賀
日本陸上競技選手権リレー競技/リレーフェスティバル	10月5日(土)・6日(日)	10月3日(木)～6日(日)	3泊4日 東京・国立
都道府県対抗女子駅伝	1月12日(日)	1月9日(木)～12日(日)	3泊4日 京都府
都道府県対抗男子駅伝	1月19日(日)	1月17日(金)～20日(月)	3泊4日 広島県

【競技会】

競技会名	期日	場所
国スポ選考春季選抜競技会	4月20日(土)・21日(日)	瑞穂北

国スポ選手選考少年の部	6月29日(土)・30日(日)	瑞穂北
駅伝強化豊川長距離競技会	9月16日(月・祝)	豊川
第1回駅伝強化長距離競技会	10月5日(土)	美浜
第1回投擲競技会	11月9日(土)	瑞穂北
第2回駅伝強化長距離競技会	11月9日(土)	瑞穂北
第3回駅伝強化長距離競技会	11月16日(土)	瑞穂北
競歩競技会	2月22日(土)	知多
第2回投擲競技会	2月22日(土)	知多

【強化行事・合宿・練習会】

行事名	期間	場所
国スポ選手合宿	8月22日(木)・23日(金)	一宮
国スポ選手練習会①	9月16日(月・祝)	一宮
国スポ選手練習会②	9月28日(土)	岡崎龍北
駅伝夏合宿	8月22日(木)～24日(土)	田原
都道府県駅伝合宿①	12月26日(木)～28日(土)	豊川
都道府県駅伝合宿②	1月4日(土)・5日(日)	瑞穂北
国スポ強化指定選手練習会①	12月14日(土)・15日(日)	知多
” ②	12月21日(土)・22日(日)	美浜・日本福祉大
” ③	12月26日(木)～28日(土)	豊川
” ④	1月5日(日)	知多
” ⑤	1月18日(土)	知多
” ⑥	1月19日(日)	春日井
” ⑦	2月1日(土)	知多
” ⑧	2月15日(土)	瑞穂北
” ⑨	2月15日(土)	知多
” ⑩	3月2日(日)	春日井
ジュニア部練習会①	1月11日(土)	豊橋
” ②	2月16日(日)	瑞穂北
” ③	3月23日(日)	春日井
” ④	1月19日(日)	豊橋
” ⑤	2月11日(火・祝)	安城
” ⑥	3月22日(土)	一宮
全国小学生陸上	9月21日(土)～23日(月)	国立競技場(東京)
全日中参加者練習会	8月9日(金)	春日井
国スポ選手リレー練習会	9月中旬	瑞穂北等
日本選手権リレー競技	4回程度	知多等
競歩教室	各月1回開催	至学館大学

【指導者養成】

事業名	概要
JAAF公認ジュニアコーチ養成講習会	12月7日(土)・8日(日):中京大学
JAAF公認スタートコーチ養成講習会	2025年2月9日(日):日本福祉大学(予定)
愛知コーチングクリニック	12月(予定)
医事部トレーナー研修会	8月下旬 3泊4日 日間賀島

本年度の選手強化部の行事関係です。地元で開催されるアジア大会・全国高校総体も視野に入れながら、本年度も選手育成・強化に務めてまいります。選手強化とともに、指導者養成を目的として『JAAF公認ジュニアコーチ養成講習会』ならびに『JAAF公認スタートコーチ養成講習会』も実施しております。クラブチームの団体登録において、

審判資格とコーチ資格が必要となっております。ぜひ愛知陸上競技協会 HP より、講習会に関する情報をご覧ください。(明星 光信)

年誌資料・広報委員会

「愛知陸協広報」62～64号編集計画

号数	発行月日	編集内容
62号	7月31日	<ul style="list-style-type: none"> 会長のことば 専門委員会報告 今年度の基本方針 特集記事 競技会報告(世界リレー、中部実業団対抗、県高校総体、東海学生対校、県高校定通、東海高校総体、日本学生個人、県小学生リレー、日本選手権) その他
63号	11月30日	<ul style="list-style-type: none"> 副会長のことば 関係団体の活動報告 特集記事 競技会報告(県中学通信、愛知県選手権、全国高校陸上、県中学総体、東海中学総体、全国定通陸上、全国中学陸上、東海選手権、東海小学生陸上、県ジュニアオリンピック、全日本実業団対抗、全日本マスターズ、日本学生対校、県高校新人、中部実業団選手権、国民スポーツ大会、U18U16 陸上競技大会、東海・愛知マスターズ選手権、東海高校新人、県小学生選手権) その他
64号	3月31日	<ul style="list-style-type: none"> 専務理事のことば 4地区の活動報告 特集記事 競技会報告(全日本大学女子駅伝、県高校駅伝、全日本大学駅伝、県中学駅伝、中部実業団駅伝、市町村対抗駅伝、東海学生駅伝、全国中学駅伝、全国高校駅伝、全日本大学女子選抜駅伝、全日本実業団駅伝、都道府県対抗駅伝、日本選手権室内、読売犬山ハーフマラソン、ウィメンズマラソン2025) その他

今回より、若干の編集方針の変更を行いました。専門委員会の報告、関係団体の報告、4地区の活動報告を年1回としました。また、競技会報告については、愛知陸協のHPに掲載されているものについては、原則載せないことにしました。その分、特集記事を充実させたいと思います。よろしく願います。

また、90周年記念誌のグラビアページの写真、特に、第100回日本選手権と、この10年間の愛知県選手権の写真がなく、大変困っています。ふさわしい写真やデータをお持ちの方は、陸協までご連絡ください。(赤尾 和雄)

特集記事

日清食品カップ愛知県小学生陸上競技交流大会
混合4×100メートルリレーに優勝して

TSMはスポーツの基礎を学ぶスポーツクラブとして、2007年に設立されました。幼児から小中学生までが、さまざまなスポーツの基礎となる動きを学びながら、陸上競技の大会に参加しています。特に、県小学生リレー大会は全国大会の予選会ということもあり、TSM小学生の目標

とする重要な大会です。TSMは全国小学生陸上競技交流大会に14年連続でさまざまな種目で参加しており、これもクラブの誇りとなっています。

今大会では、混合4×100メートルリレーと男子コンバインドAで優勝するという素晴らしい成果を上げました。リレーの全国出場は2015年以来、2回目となります。2015年には男子リレーで全国優勝を果たしましたが、今回は混合リレーとなり、さらにチームワークが試される場面となりました。全国大会に向けて、TSMのコンセプトである「楽しく、真剣に」をモットーに練習や大会に取り組んでいきます。

大会に向けて、TSM小学生は「チームTSM」として、幼児、小学生、中学生、そして保護者の皆さま、さらにはTSMを卒業したOB・OGたち、コーチ同が一丸となって取り組み、応援してきました。混合リレーでは予選・決勝と熱戦が繰り広げられましたが、スタンドでの応援だけにとどまらず、大会後もコーチたちへ励ましや喜び、応援のメッセージが多く寄せられ、感謝の気持ちでいっぱいです。

今後、全国大会に向けてさらに高い目標を掲げ、全力で挑戦し続けたいと思います。TSMでの経験を通じてスポーツの楽しさや仲間との絆を深めながら、自分の可能性を広げていくことを期待しています。そして、「楽しく、真剣に」というTSMの精神を胸に、次なるステージでも輝かしい成果を上げることを目指していきます。

最後に、改めて今回の優勝、全国大会出場は、選手たちの努力はもちろん、それを支える多くの方々の協力があるからこそ、この素晴らしい成果が生まれました。これからもTSM一丸となって、みんなを応援し、支えていきたいと思っています。



合宿が終わって

(TSM 井上 主香子)

マスターズ3種目 日本記録更新！

昨年の第3回愛知マスターズ陸上選手権大会と、第44回全日本マスターズ選手権 W65において、3000m、1500m、800mの3種目で日本記録を更新することができました。今までの記録を超えることは大きな喜びです。私が長く陸上競技を続けているのは、やはり記録を出せた時の達成感があるからだと思います。何歳になっても「去年の自分を超越する！」このことを目標に練習しています。

しかし現実はなかなか厳しく、思うように記録が出せるわけではありません。「去年90秒で行けたのに、今年は93秒かかる！」「1000メートルを4分で楽にいけない！」動けない自分がかかりすることはしょっちゅうあります。それでも、できない自分を認めるのは悔しいので続けています。ラッキーなことに、私は基本一人でジョグをするという練習をしています。私のホームグラウンドであ

る大高緑地には、高校生や大学生が来て練習をしているので、ただの公園ジョグでも変化と刺激をもらうことができます。

また、瑞穂の記録会にエントリーして、若干気後れしながらも高校生や中学生に交じって走るのも、モチベーションを保つ大きな助けになっています。名古屋ウィメンズマラソンでは、多くの方に励ましの声をもらいました。去年は、珍しく故障をして長い間走れず、体を動かすのが好きな私は本当につらい思いをしましたが、それでもくさらずにやってこれたのは、そういう周りの環境や私を励ましてくれる人々のおかげだと思います。

そしてまたトラックシーズンがやってきました。今年の目標は、もちろん「去年の自分を超越する！」です。さらなる記録更新を目指します。

(愛教大クラブ 中山 淳子)



山口みらいふスタジアムにて

穂の国ハーフマラソンの可能性

第14回穂の国ハーフマラソンは、雨ではありましたが、笑顔溢れる大会になりました。沢山のご縁とご尽力を賜り、日本一安心、安全な大会のモットー通り無事に開催することができたことに、心より感謝を申し上げます。これまでゲストとして参加したことはありましたが、運営側に立つと違う視点で大会を見ることができました。徹底した安全管理と事前の細かな準備、そしてボランティアの皆さんのご協力があって大会が成り立っていることを実感しました。今後自分がレースに出る際は、より感謝の想いをもって走ることができると思います。

私にとってこの大会は、地元の温かい応援を肌で感じ、次への一步を踏み出す勇気を与えるものです。第1回にはコース測定で携わらせていただいたのですが、当時は高校3年生で怪我が続き、苦しい競技生活を送っていました。コースを歩きながら、怪我を絶対に克服し、いつか私も走りたい！と思ったものです。また実業団に進む年には、増田明美さんと一緒にゴールでランナーの皆さんをお出迎えました。ハイタッチを交わしながら、「行ってらっしゃい！頑張れ！」と背中を押していただきました。そして今回も本当に沢山の「ありがとう！」をいただき、また次への挑戦の想いを固めました。

現役中の冠化に始めは抵抗がありましたが、現役選手だからこそより多くの応援をいただき、今では競技へのモチベーションに繋がっています。そしてどのように大会に貢献ができるか模索しながら、子どもから大人まで楽しめる大会になるよう努めていきます。まず来年の15回大会では、子どものレースを開催する予定です。以前はハーフマラソンと並行して小学生の800メートル競走が行われていました。私もこのレースで走る魅力を知ったので、子どもたちが陸上を始めるきっかけになれば嬉しいです。

まだまだ大会長として力不足ではありますが、日本一応

援の多い楽しい大会を、皆さんと一緒に作り上げていきたいです。今年一番楽しんでいただけたのは、私かもしれませんが。(まさかもクロさんが応援に来てくださるとは!) 穂の国ハーフマラソンには沢山の可能性が秘められていると思います。地元の活性化はもちろん、これから豊橋の魅力を全国に発信していけたらと考えると、踊るところが止まりません。



ハーフマラソン優勝の山本修平選手と
(鈴木 亜由子)

Welcome 愛知競歩教室

「競歩とは、両足が同時にグラウンドから離れることなく歩くことをいう(ロス・オブ・コンタクトにならない)。前脚は接地の瞬間から垂直の位置になるまで真っ直ぐに伸びていなければならない(バント・ニーにならない)」と定義されています。

また「いずれも目視で判定する」とあります。即ちビデオなどの機器では判定せず、担当した審判員の目のみで判定します。そのためテレビ中継された映像や雑誌などの写真でロス・オブ・コンタクトの瞬間が映りだされることがありますが、コース上に立った審判員の目に映らなければOKなのです。審判員はコース上に決められた人数が配置

され、違反を認めるとレッドカードが出されます。レッドカードが3枚溜まると失格となります。そのため技術の習得だけでなく、ルールに沿った動きなのかをチェックすることも必要となります。

競歩指導者が全国的にも少ない40年以上前には、三菱重工の浜島聖治氏が毎週土曜日に瑞穂多目的グラウンドで、他社の選手も一緒に指導してくださっていました。それを三菱重工の山口勝氏が引き継ぎ、インターハイに競歩種目が加わった頃には、高校生も指導するようになりました。この土曜練習会を広げたいという思いで、当時の強化委員長であった水野久先生に相談し、強化委員会の皆様のお力添えを得て2008年に競歩教室がスタートしました。

初年度は一回毎の参加者は平均10名程度でしたが、年間では41名の参加がありました。現在は40名を超える日もあり、年間80名以上の参加者があります。年齢層は中学生からマスターズ登録者まであり、競歩審判のために参加する審判員や、陸上競技未経験の一般の方から国体入賞者などの上級者まで幅広い参加を受け入れています。

正しい軸と無駄の無い重心移動が身に付くと、生活歩行や走りとは違う感覚が体感できます。愛知競歩教室の要項は愛知陸協ホームページの強化委員会内に掲示してあります。是非race walkの世界へお越しください。



みんなで揃ってウォーミングアップ
(斉藤 喜夫)

美浜町に県内で15ヶ所目となる公認陸上競技場がオープン

施設名称：『美浜町運動公園陸上競技場』(日本陸連公認第3種競技場)

開場時間：9：00～21：00(大会利用の場合のみ7：00～)

公認期間：2024年4月1日～2029年3月31日

※オープンは2024年6月30日で、公園全体の完成は2028年度を予定

施設概要：【トラック】全天候舗装1周400mの8レーン(直走路のみ9レーン)、メインスタンド側直走路については逆走が可能、逆走専用の写真判定装置用カメラを常設

【フィールド】投てき可能な人工芝を敷設、パラ陸上対応の幅広い砂場(バックスタンド側)、投てき用座椅子固定金具を常備、サークルに金具を固定するためのアンカーを埋込済

【その他】LED夜間照明完備、スタンド内の会議室等・更衣室のみの利用も可

アクセス：【鉄道】名鉄知多新線「知多奥田駅」下車すぐ(名鉄名古屋駅から約60分)

【車】南知多道路「美浜IC」から約5分(駐車場200台程度を予定)

●利用申込・使用料など、詳しくは運動公園の公式Webサイトをご覧ください。

「<https://mihama-sportspark.aichi.jp/>」or「美浜町運動公園」で検索
(写真提供及び内容監修：美浜町役場都市整備課の方々)

(文責：平川 貴之)



「2024 愛知パラ陸上競技フェスティバル」

4月21日(日)一宮総合運動場陸上競技場にて実施しました。6回目の今年は5月に開催される神戸世界パラ陸上の日本代表選手(25名)を含む130名のパラアスリートが全国から集結しました。競技運営面では、西三河陸協、東海学連(学生審判)、愛知学院大学のボランティア協力をいただきながら尾張陸協主管で運営にあたりました。また、本県の伊藤明久氏と石場治氏がWPA-NTOとして着任され、各部署の競技役員と連携を図りながら円滑な競技運営に努めていただきました。

【車いす(レーサー)の検定】

競技クラス T32-34、T51-54 の競技者は、招集所にて測定及び検査を受ける必要があります。

- ①車輪の数や大きさは適切か
- ②ブレーキシステムを備えているか
- ③変速ギアやレバー、ミラーを使用していないか
- ④フレームの要件は満たされているか

上記以外にも広告規程を含め、安全と公正を保つための細かなチェック項目が設定されており、要件が満たされなかった場合は「DNS」として扱われます。



【車いす(レーサー)のメンテナンス】

選手やチームの契約スポンサーや、車いす(レーサー)の製造企業などが競技場外で独自に行っています。タイヤの空気圧や付属品の微調整など、その時の天候やグラウンドコンディション、選手自身の体の状態などを技術者と綿密に相談しながら適宜行っています。



【踏切エリア】

競技クラス T11/T12(視覚障がい)の走幅跳では、安全確保の理由から着地場所(砂場)の幅を3.5m以上と規定しています。また、踏切エリア(1.00m×1.22m)を使用するため、跳躍を担当する競技役員は手際よく準備する必要があります。痕跡を残すためにタンマグなどのパウダーを使用しますが、天候次第では流れたり固まったりすることがあるため、雨風の対策が重要です。



5つの日本記録(トラック4、フィールド1)が誕生しました。競技役員全ての方々に心より感謝いたします。ありがとうございました。

(愛知パラ陸上競技協会 柴田 達也)

訂正記事

広報第61号の記事で不備がありましたので、訂正・追加をいたします。

2023年に更新された県記録

中学男子

四種競技 2729点 矢野 春樹(武豊)

14.92(-0.4) 11.48 1.80 53.33

[全日本中学校陸上競技選手権(愛媛)2023.08.24]

競技会報告

鈴木亜由子杯 穂の国 豊橋ハーフマラソン2024
2024年3月24日(日) 豊橋市陸上競技場付設ハーフマラソンコース

男子ハーフマラソン

(県勢6位以内)

順位	氏名	所属	記録
1	山本 修平	愛知陸協	1.04.21
3	深谷 健斗	TPAC	1.05.53
4	柴田 侑	城西大	1.08.37
5	大山幸志郎	I.A.R.C	1.08.40
6	近並 郷	Nexus	1.08.43

女子ハーフマラソン

(県勢6位以内)

順位	氏名	所属	記録
1	近江 裕香	TTランナーズ	1.17.15
2	高山 琴海	TTランナーズ	1.19.19
4	加藤真奈美	愛知アスリート	1.19.55
5	李 瑤		1.21.19
6	松井恵理奈		1.24.14

第108回 日本陸上競技選手権大会 10000m
2024年5月3日(金) 静岡・小笠山総合運動公園静岡スタジアム

男子

(8位以内)

順位	氏名	所属	記録
2	太田 智樹	トヨタ自動車	27.20.94
4	鈴木 芽吹	トヨタ自動車	27.26.67

第6回 世界リレー パハマ大会
2024年5月4日(土)・5日(日)

男子4×400mR

(8位以内)

順位	氏名	所属	記録	備考
予選1着	川畑 魁人	中京大クラブ	3.00.98	4走
決勝4着	川畑 魁人	中京大クラブ	3.01.20	4走

この結果、日本チームはパリオリンピックの出場権を獲得。

第68回中部実業団対抗陸上競技大会 兼 海外派遣選考会
2024年5月11日(土)・12日(日) 岐阜メモリアルセンター長良川競技場

男子

(本県3位入賞のみ)(NGR:大会新)

種目	順位	氏名	所属	記録
200m	2	田村 朋也	キョウエイ	21.16
800m	2	鮎川 翔	IHD	1.52.83
1500m	1	吉居 大和	トヨタ自動車	3.39.75 NGR
	2	漆畑 徳輝	トーエネック	3.42.41 NGR
	3	柳本 匡哉	愛三工業	3.43.83

5000m	1	服部 大暉	トヨタ紡織	13.36.01
	2	サイティムサイモン ムシオ	中央発條	13.36.81
	3	田中 秀幸	トヨタ自動車	13.38.86
10000m	1	フィルモン キブラガット	愛三工業	28.19.08
	2	コリル フェリックス	トヨタ自動車	28.22.78
	3	丸山 竜也	トヨタ自動車	28.32.61
400mH	3	原 壮輝	トヨタ自動車	53.29
3000mSC	1	新家裕太郎	愛三工業	8.39.27
	2	佐竹 勇樹	トーエネック	8.42.37
	3	西方 大珠	愛三工業	8.46.03
10000mW	1	丸尾 知司	愛知製鋼	40.03.27
	3	寺島 智春	豊田自動織機	50.56.60
	2	若杉俊佑 前畑有也 服部辰也 山田佑輔	小島プレス	40.70
4 × 100mR	3	山西渡邊圭一 原健斗 原伸次	トヨタ自動車	41.18
	3	原伸次 木屋川内浩二 長谷川慎	トヨタ自動車	3.19.91
走高跳	2	松下 陸	マキタ	2.05
	3	道脇 大斗	OBUEニスポ[C]	2.00
ハンマー投	1	古旗 崇裕	サポート善	67.22
やり投	2	石山 歩	中部連盟	70.07
	3	牧野 快士	修文大学教	69.98

円盤投	1	近藤 未空	トヨタ自動車	35.83
	3	山形 智香	小島プレス	29.25
ハンマー投	2	水野 杏香	みかん山[C]	40.88
	3	近藤 未空	トヨタ自動車	35.56
やり投	1	田中 友梨	SGKC[C]	47.01
	2	山形 智香	小島プレス	46.39

第78回愛知県高等学校総合体育大会陸上競技大会
2024年5月17日(金)~19日(日) マルヤス岡崎龍北スタジアム

男子 (3位入賞のみ) (PR: 県高校新 GR: 大会新)

種目	1位	2位	3位
100m	石橋 新明和 10.97	木林 悠翔 11.07 豊川	山口 洸生 11.15 岡崎城西
200m	木林 悠翔 21.41 豊川	金原 優也 21.62 岡崎城西	逢村 竜斗 21.75 中京大中京
400m	鈴木 蒼生 48.77 至学館	小島 讓 48.88 中京大中京	横井 一輝 49.53 瑞陵
800m	宮下 颯汰 1.55.36 中京大中京	鈴木 太智 1.55.77 中京大中京	水野 颯也 1.55.80 津島東
1500m	水野 颯也 3.56.26 津島東	鈴木 太智 3.56.43 中京大中京	山崎 碧葉 3.56.45 豊田大谷
5000m	山崎 碧葉 14.35.37 豊田大谷	内山 大京 14.39.30 名経大高蔵	石原 夢大 14.41.67 豊田大谷
110mH	西垣 俐玖 14.23 中京大中京	権田 颯志 14.45 安城学園	杉浦 颯志 14.71 安城学園
400mH	西垣 俐玖 52.47 中京大中京	杉浦 颯志 53.25 安城学園	大辻 樂 54.14 明和
3000mSC	安田 怜生 9.14.41 名古屋大谷	原田 侑宜 9.25.02 名経大高蔵	高松 桜太 9.30.36 名経大高蔵
5000mW	伊藤 青羽 23.19.26 松蔭	杉山 快斗 23.31.01 千種	谷口 温音 23.31.35 愛知総合工科
4 × 100mR	豊川 41.06	岡崎城西 41.16	至学館 41.40
	向井 ビニウス 内藤 翔真 木林 悠翔 巻口 周平	金原 優也 都築 翔 山口 洸生 上村 拓未	高原 耀太 堀井 悠翔 熊谷 海斗 鈴木 蒼生
4 × 400mR	中京大中京 3.15.13	安城学園 3.16.07	至学館 3.17.31
	川添 連 西垣 俐玖 天願 凌太 小島 讓	清水幸太郎 吉野 朱祐 富川 空翔 杉浦 颯志	高原 耀太 坂井 大 中島 昂 鈴木 蒼生
走高跳	伊藤 望亜 2.01 誠信	西村 鑑 1.95 犬山	柴田 廉人 1.95 中京大中京
棒高跳	谷口 海斗 5.11 PR,GR 中京大中京	久世 優壱 4.30 中京大中京	岩田 凌 4.20 岡崎城西
走幅跳	磯貝 洋聡 7.25 安城学園	平林 駿登 7.15 安城東	齋藤 悠羽 7.07 豊橋南
三段跳	中村 光希 15.28 名城大附	磯貝 洋聡 14.11 安城学園	内藤 悠 13.94 緑
砲丸投	鈴木 透也 14.15 中京大中京	奥田 壮志 14.11 名古屋大谷	山口 暁士 13.11 安城学園
円盤投	岩瀬 一輝 44.43 三好	井上 稜 44.15 熱田	渡邊 豪耶 43.76 信濃
ハンマー投	白木 康介 60.45 修文学院	生森 直希 55.98 名古屋大谷	平 煌成 54.15 三好
やり投	岩坂レオン 61.16 名古屋大谷	渡邊 眺成 59.50 熱田	石原 颯星 59.50 三好
八種競技	岡松 晴芽 5019 中京大中京	深見 悠人 4773 旭野	土屋 光輝 4687 向陽
総合の部	中京大中京 83.5	安城学園 36	岡崎城西 34
トラックの部	中京大中京 49	豊川 29	岡崎城西 25
フィールドの部	中京大中京 25.5	名古屋大谷 19	三好 19

女子 (本県3位入賞のみ)

種目	順位	氏名	所属	記録
100m	2	安藤 愛未	加藤建設	12.24
200m	2	遠山 早織	愛知アスリート[C]	25.78
400m	1	遠山 早織	愛知アスリート[C]	56.98
	3	三輪ダリヤ	IWATA	58.60
800m	1	下森 美咲	豊田自動織機	2.12.55
1500m	1	ヘレン エカラレ	豊田自動織機	4.18.16
	2	藪下 明音	豊田自動織機	4.21.59
	3	藤田 あい	豊田自動織機	4.23.00
3000m	1	平山 璃奈	愛知電機	9.59.48
5000m	1	ヘレン エカラレ	豊田自動織機	15.50.91
	3	坂川 恋露	豊田自動織機	16.13.44
10000m	3	坂川 恋露	豊田自動織機	34.37.22
100mH	1	安藤 愛未	加藤建設	13.77
	3	遠山 実希	トヨタ自動車	14.22
400mH	2	西川ひより	小島プレス	1.02.95
4 × 100mR	1	山形智香 新木詩乃 中尾優里 西川ひより	小島プレス	48.71
	2	遠山実希 新垣桜璃 菅沼瑠璃 井貝華央	トヨタ自動車	49.05
	3	宮本酒井あおい 上野里帆 木下慶乃	AC一宮	50.47
4 × 400mR	1	新垣舞桜 遠山実希 菅沼瑠璃 井貝華央	トヨタ自動車	4.06.34
	2	中尾優里 新木詩乃 西川ひより	小島プレス	4.13.85
	3	平山璃奈 庄司琴美 鹿生唯	愛知電機	4.15.95
走高跳	2	榊原至佳子	ブロードリーフ	1.55
棒高跳	3	所 杏子	ラフィネ	3.70
走幅跳	1	明星 光	山田商会	5.69
	3	中尾 優里	小島プレス	5.34
三段跳	1	加藤 早紀	FOURPROJECT[C]	12.35
	3	稲熊 詩帆	中部連盟	11.68
砲丸投	2	山形 智香	小島プレス	11.93

女子 (3位入賞のみ)

種目	1位	2位	3位
100m	橋本 清愛 12.43 安城学園	坂本 茜 12.48 中京大中京	佐藤 侑有 12.48 至学館
200m	眞田 あこ 24.58 豊橋南	佐藤 侑有 24.61 至学館	橋本 清愛 24.64 安城学園
400m	森 那帆 56.98 中京大中京	村松 杏音 58.12 時習館	野見山寧祢 58.33 豊明
800m	富澤 菜那 2.14.82 中京大中京	都築優衣華 2.14.93 岡崎城西	児玉 彩花 2.15.26 光ヶ丘女子
1500m	火山 華 4.34.44 安城学園	児玉 彩花 4.34.78 光ヶ丘女子	宇野莉里杏 4.36.20 中京大中京
3000m	火山 華 9.37.24 安城学園	松本 紗直 9.40.34 旭丘	秋竹 凜音 9.41.31 豊川

100mH	三好 澄果 13.96 豊川	齊藤 里桜 14.27 豊川	高塚 虹百 14.31 中京大中京
400mH	杉藤 葵 1.02.08 中京大中京	野村 美結 1.02.38 中京大中京	加藤 愛菜 1.02.42 豊橋商
5000mW	川原 夏夏 24.50.45 豊川	織田 晃帆 25.01.02 瑞陵	寺本 瑛美 25.04.23 旭丘
4×100mR	豊橋南 46.86 彦坂 莉朱 佐竹 愛琉 糟谷 朋葉 真田 あこ	至学館 46.88 太田 菜羽 谷口 花妃 神谷 朱里 佐藤 朱有	中京大中京 47.12 宮田 愛結 三輪 琉姫 山本 遥翠 岡田 遥翠
	豊橋南 3.50.38 羽田野景子 小川 遥妃 糟谷 朋葉 真田 あこ	中京大中京 3.51.23 佐野 日香 富澤 那奈 江藤 杏那 森 那帆	愛知 3.52.37 米津 海理 田中 咲有 椎名 光藍 浅井 三奈
走高跳	今浦 彩葉 1.61 中京大中京	三宅 奈々 1.58 岡崎城西	多田結美子 1.55 名東 松坂 碧翠 1.55 豊橋東
棒高跳	曾我 和花 3.30 中京大中京	草野 咲蕾 3.30 中京大中京	瀬戸田美奈 3.10 岡崎城西
走幅跳	水野文由里 5.81 中京大中京	糟谷 朋葉 5.79 豊橋南	寺島 慶 5.70 愛工大名電
三段跳	稲垣 空良 11.93 岡崎城西	寺島 慶 11.77 愛工大名電	仙石 華子 11.64 安城学園
砲丸投	木下みなみ 13.21 安城学園	平岩 里彩 12.24 至学館	上出 聖華 11.39 名古屋大谷
円盤投	安藤瑞七海 38.81 三好	岩田明樺梨 36.67 至学館	木下みなみ 36.19 安城学園
ハンマー投	岩木美夕愛 47.05 三好	向井 祐月 43.84 修文学院	上出 聖華 43.79 名古屋大谷
やり投	成田 沙穂 50.21 中京大中京	平岩 里彩 48.28 至学館	伊吹 南津 41.25 瑞陵
七種競技	高塚 虹百 4645 中京大中京	新開 愛純 4304 安城学園	平岩 葵葉 4239 三好
総合の部	中京大中京 104	安城学園 56	豊川 33
トラックの部	中京大中京 55	豊川 32	安城学園 30
フィールドの部	中京大中京 42	三好 19	安城学園 18

三段跳	2	加藤 隼輝	中京	15.28
砲丸投	1	原 維近	岐阜協立	14.38
	2	尾崎 涼	岐阜協立	13.89
円盤投	2	松田 流輝	中京	44.74
	3	菊地 竜太	至学館	43.68
ハンマー投	1	小島 諒大	中京	62.69
男子総合得点	1	中京		275
	2	岐阜協立		169.5
	3	至学館		90

女子 (本県3位入賞のみ) (NGR:大会新)

種目	順位	氏名	所属	記録
100m	1	森下 愛梨	中京	11.99
	3	大城 珠莉	至学館	12.23
200m	1	鈴木 咲葉	至学館	24.80
	3	鈴木 虹葉	至学館	25.11
400m	1	溝口 岬希	東海学園	56.59
	2	中島 明香	中京	57.06
800m	1	森 千莉	至学館	2.07.73 NGR
5000m	2	山本 滝穂	至学館	2.12.02
10000m	3	金子 藍	中京学院	17.08.80
100mH	2	齋藤みゆに	中京	13.93
	3	田島七里香	至学館	14.00
400mH	1	和佐田真広	中京	1.00.69
10000mW	2	山田 佳花	中京	49.48.78
	3	柴田 葵	至学館	49.55.31
	1	前田 紗希 蟹江 彩子 福本 萌愛 福本 愛梨	中京	45.79 NGR
4×100mR	2	吉澤 まり 林 杏葉 鈴木 咲葉 鈴木 虹葉	至学館	46.65
	3	伊藤 風香 溝口 岬希 石川 紗衣 嶋 結菜	東海学園	48.34
	1	中島 明香 水谷 佳歩 大幸 穂乃花 森下 愛梨	中京	3.44.34
4×400mR	2	鈴木 咲葉 鈴木 虹葉 大城 珠莉 森 千莉	至学館	3.44.48
	3	石川 紗衣 矢頭 幸鈴 山田 綾菜 上田みなみ	東海学園	3.59.19
走高跳	1	齋藤みゆに	中京	1.73
	2	小島 優	至学館	1.70
	3	渡邊 深友	愛知教育	1.67
棒高跳	2	篠崎 稔里	至学館	3.90 NGR
走幅跳	2	酒井 菜胡	岐阜協立	5.64
三段跳	1	田中 千尋	至学館	12.31
	2	井田明香梨	至学館	12.29
円盤投	3	堀田 萌	中京	38.06
ハンマー投	1	川本菜々香	岐阜協立	49.89
	2	佐々木安里	中京	49.30
七種競技	3	田島七里香	至学館	4575
女子総合得点	1	中京		279
	2	至学館		151
	3	名城		55

第90回東海学生陸上競技対校選手権大会

2024年5月24日(金)~26日(日) 岐阜メモリアルセンター長良川競技場

男子 (本県3位入賞のみ) (NGR:大会新)

種目	順位	氏名	所属	記録
100m	2	尾澤 侑真	中京	10.56
400m	3	鳥居 大隼	至学館	48.08
800m	1	水野 瑛人	中京	1.52.44
	2	盛 耕太郎	東海学園	1.52.85
10000m	1	吉田 椋哉	愛知工業	30.52.46
	2	吉原 諒	名古屋	31.04.70
110mH	3	伊藤 優真	南山	14.67
3000mSC	2	宇都木秀太	愛知教育	9.14.65
	3	本多 秋詩	中京	9.15.25
10000mW	2	鈴木 智大	名古屋	41.54.04 NGR
4×100mR	1	箕原 広歩 横山 大空 山田 晃佑 尾澤 侑真	中京	40.07
	2	伊藤 大翔 松井 修平 齊藤 有哉	至学館	40.59
	3	山本 悠生 高間 聖大 上村 壮汰 橋平 知樹	名古屋	40.84
4×400mR	1	林 海翔 山田 晃佑 川上 凛太郎 小橋 優哉	中京	3.12.84
	2	鳥居 大隼 松井 修平 小林 優 伊藤 有哉	至学館	3.13.98
走高跳	3	岡松 大那	中京	2.10
棒高跳	1	松嶋 愛太	中京	4.90
	2	谷口 柊斗	中京	4.70
走幅跳	2	山内笙太郎	中京	7.49

第75回愛知県高等学校定時制通信制総合体育大会 陸上競技大会

2024年6月2日(日) 物産フーズサイエンス1969知多スタジアム

男子 (1位のみ) (NGR:大会新)

種目	氏名	所属	記録
100m	加藤 友基	科技刈谷	11.47
200m	万前 真輝	安城福祉	24.60
400m	高山 陽	科技刈谷	53.88

800m	渡邊 僚一	科技刈谷	2.20.01
1500m	渡邊 僚一	科技刈谷	4.35.42
5000m	渡邊 夢音	科技刈谷	18.22.23
400mH	高山 陽	科技刈谷	1.05.25
3000mSC	上原 右大	科技刈谷	10.26.54 NGR
4 × 100mR	熊澤 昊汰 沼野 靖生 藤咲 椋基 加藤 友基	科技刈谷	46.99
4 × 400mR	高山 陽一 渡邊 忍 岡上 右大	科技刈谷	3.59.89
走高跳	谷川 祐二	碧南	1.60
走幅跳	吉川 遥和	飛鳥未来	6.11
三段跳	松浦 生	科技刈谷	12.00
砲丸投	中尾 友樹	豊橋昼	10.86
円盤投	中尾 友樹	豊橋昼	25.80
男子総合	科技刈谷		109

女子 (1位のみ)

種目	氏名	所属	記録
100m	今泉 花音	刈谷東昼	15.18
200m	山根 彩葵	科技刈谷	32.19
400m	山根 彩葵	科技刈谷	1.11.67
800m	石黒 志歩	科技刈谷	2.48.30
3000m	石黒 志歩	科技刈谷	13.04.49
100mH	今泉 花音	刈谷東昼	20.78
4 × 100mR	杉下 凜 山根 彩葵 村上 礼子 宮里 日菜	科技刈谷	59.46
走高跳	筒井美希穂	豊橋昼	1.10
走幅跳	杉下 凜	科技刈谷	4.37
砲丸投	宮里 日菜	科技刈谷	7.60
円盤投	カンボス蓮	豊橋昼	21.77
女子総合	科技刈谷		70

第71回東海高等学校総合体育大会
 2024年6月14日(金)~16日(日) 岐阜メモリアルセンター長良川競技場

男子 (本県3位入賞のみ)

種目	順位	氏名	所属	記録
200m	2	金原 優也	岡崎城西	21.40
400m	3	横井 一輝	瑞陵	47.79
800m	1	宮下 颯汰	中京大中京	1.53.17
	2	水野 颯也	津島東	1.53.45
1500m	1	田中 智稀	名経大高蔵	3.54.45
	2	水野 颯也	津島東	3.55.06
	3	鈴木 太智	中京大中京	3.55.16
5000m	2	石原 夢大	豊田大谷	14.45.08
400mH	3	西垣 侖玖	中京大中京	53.00
3000mSC	1	安田 怜生	名古屋大谷	9.07.60
4 × 100m	1	森下 蒼 内藤 翔真 木林 悠翔 巻口 周平	豊川	40.35
	2	浅井 響太 横井 一輝 松岡 篤司	瑞陵	40.99
4 × 400m	3	川添 連 西垣 侖玖 宮下 颯汰 小島 讓	中京大中京	3.15.21
走高跳	2	伊藤 望亜	誠信	2.01
棒高跳	1	谷口 海斗	中京大中京	5.00
走幅跳	3	平林 駿登	安城東	7.37
三段跳	1	中村 光希	名城大附	14.73
円盤投	1	岩瀬 一輝	三好	46.09

ハンマー投	1	白木 康介	修文学院	59.60
	2	生森 直希	名古屋大谷	55.80
	3	平 煌成	三好	55.12
男子総合得点	1	中京大中京		56

女子 (本県3位入賞のみ)

種目	順位	氏名	所属	記録
100m	3	岡田 翠	中京大中京	12.16
200m	2	布施 一葉	中京大中京	24.40
400m	2	森 那帆	中京大中京	55.93
800m	2	富澤 茉那	中京大中京	2.09.50
1500m	1	児玉 彩花	光ヶ丘女子	4.31.82
	3	火山 華	安城学園	4.32.71
100mH	1	三好 澄果	豊川	13.92
400mH	2	椎名 光藍	愛知	1.02.11
	3	筒井 優佳	安城学園	1.02.22
5000mW	2	織田 晃帆	瑞陵	25.13.91
	3	寺本 瑛美	旭丘	25.14.26
4 × 100m	1	三輪 琉姫 岡田 翠 山本 遥茜 坂本 茜	中京大中京	45.82
4 × 400m	1	佐竹 愛琉 小川 遥妃 彦坂 莉朱 真田 あこ	豊橋南	3.43.70
	2	布施 一葉 佐野 日香 岡田 翠 森 那帆	中京大中京	3.44.02
走高跳	1	今浦 彩葉	中京大中京	1.64
棒高跳	1	草野 咲蕾	中京大中京	3.40
	2	曾我 和花	中京大中京	3.30
走幅跳	1	水野文由里	中京大中京	6.12
三段跳	2	稲垣 空良	岡崎城西	12.15
砲丸投	2	平岩 里彩	至学館	13.06
	3	木下みなみ	安城学園	12.92
円盤投	2	成田 沙穂	中京大中京	39.95
	3	磯部友里亜	愛知淑徳	37.90
やり投	1	平岩 里彩	至学館	45.95
七種競技	1	高塚 虹百	中京大中京	4451
	2	平岩 琴葉	三好	4397
	3	夏目 純佳	安城学園	4143
女子総合得点	1	中京大中京		108
	2	安城学園		41

2024日本学生陸上競技個人選手権
 2024年6月14日(金)~16日(日) 神奈川・レモンガスタジアム平塚

男子 (8位入賞分)

種目	順位	氏名	所属	記録
200m	5	鈴木 大河	日本	20.84
1500m	6	高嶋 荘太	環太平洋	3.52.24
110mH	3	西 徹朗	早稲田	13.56
400mH	1	小川 大輝	東洋	49.89
	2	高橋 遼将	法政	50.32

女子 (8位入賞分)

種目	順位	氏名	所属	記録
100m	6	藏重 みう	甲南	11.76
	7	森下 愛梨	中京	11.80
1500m	7	相場 茉奈	大東文化	4.29.06
100mH	2	林 美希	早稲田	13.40
棒高跳	6	篠崎 稔里	志学館	3.80
やり投	5	堤 陽菜	国士館	52.17

第108回日本陸上競技選手権混成競技

2024年6月22日(土)・23日(日) 岐阜メモリアルセンター長良川競技場

男子十種競技

Table with 4 columns: 順位, 氏名, 所属, 記録. Row 5: 前川 斉幸, 愛知陸協, 7385点.

女子七種競技

Table with 4 columns: 順位, 氏名, 所属, 記録. Row 6: 田中 友梨, 至学館クラブ, 5317点.

第40回U20全国陸上競技大会混成競技

2024年6月22日(土)・23日(日) 岐阜メモリアルセンター長良川競技場

女子七種競技

Table with 4 columns: 順位, 氏名, 所属, 記録. Row 7: 田島七里香, 至学館大, 4614点.

目清食品カップ愛知県小学生陸上競技交流大会

2024年6月22日(土) パロマ瑞穂公園北陸上競技場

男子

(本県3位入賞のみ) (GR:大会新)

Table with 4 columns: 種目, 1位, 2位, 3位. Rows include 5年100m, 6年100m, 4年80mH, etc.

女子

(本県3位入賞のみ) (ER:県新 GR:大会新)

Table with 4 columns: 種目, 1位, 2位, 3位. Rows include 5年100m, 6年100m, 4年80mH, etc.

混合

(本県3位入賞のみ)

Table with 4 columns: 種目, 1位, 2位, 3位. Row: 混合 4x100mR.

Table with 4 columns: 種目, 氏名, 所属, 記録. Rows: 4年混合 4x100mR, 5年混合 4x100mR.



保護者も一生懸命

第27回愛知県中学校選抜混成競技大会

2024年6月23日(日) パロマ瑞穂公園北陸上競技場

四種競技

(本県3位入賞のみ) (HK:標準記録突破)

Table with 4 columns: 種目, 1位, 2位, 3位. Rows: 男子四種競技, 女子四種競技.

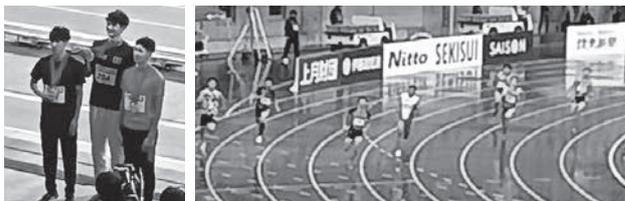
第108回日本陸上競技選手権大会兼

パリ2024オリンピック競技大会日本代表選手選考会 2024年6月27日(木)~30日(日) 新潟デンカビッグスワンスタジアム

男子

(8位入賞分) (PR:県新)

Table with 5 columns: 種目, 順位, 氏名, 所属, 記録. Rows include 400m, 1500m, 5000m, 400mH, 3000mSC, 棒高跳, 円盤投, ハンマー投.



男子400mH表彰

男子400m



男子5000m

男子3000mSC

女子 (8位入賞分)

種目	順位	氏名	所属	記録
100mH	4	大松 由季	CDL	13.15
棒高跳	4	篠崎 稔里	至学館大	4.00



ゆるキャラも走りました

女子100mH

第40回U20日本陸上競技選手権

2024年6月27日(木)~30日(日) 新潟デンカビッグスワンスタジアム

男子 (8位入賞分)

種目	順位	氏名	所属	記録
100m	7	向井 悠汰	東洋大	10.69
200m	7	浅井 央真	瑞陵高	28.04
800m	4	宮下 颯汰	中京大中京高	1:50.05
棒高跳	7	谷口 海斗	中京大中京高	4.90
三段跳	7	中村 光希	名城大附高	14.75
円盤投	1	松田 流輝	中京大	49.81
ハンマー投	6	白木 康介	修文学院高	61.79
	8	河本 雅崇	中京大	59.93

女子 (8位入賞分)

種目	順位	氏名	所属	記録
100m	3	森下 愛梨	中京大	11.75
800m	3	富澤 茉那	中京大中京高	2:08.95
	5	平野 里歩	環太平洋大	2:09.71
1500m	3	松本 未空	豊田自動織機	4:22.91
	6	吉田 莉帆	豊田自動織機	4:24.83
5000m	7	下森 美咲	豊田自動織機	16:28.15
100mH	2	林 美希	早稲田大	13.40
ハンマー投	6	川本菜々香	岐阜協立大	51.35
	2	堤 陽菜	国士館大	51.73

理事会等会議報告

○2月理事会 令和6年2月26日(月)

1. 協議事項

- ① 令和6年度年間競技日程について

2. 報告事項

- ① マラソンフェスティバルについて
② 穂の国・豊橋ハーフマラソンについて
③ 各専門委員会からの報告
④ 各陸協・協力団体からの報告

○3月理事会 令和6年3月27日(水)

1. 協議事項

- ① 令和6年度予算(案)について
② 令和6年度事業計画(案)について
③ 令和6年度年間行事日程(案)について

2. 報告事項

- ① 各専門委員会報告
② 各陸協・協力団体からの報告

○6月理事会 令和6年6月11日(火)

1. 協議事項

- ① 令和5年度一般概要及び事業報告について
② 令和5年度収支決算報告について 監査報告
③ 令和6年度愛知陸協会長表彰候補者推薦について
④ 第84回愛知陸上競技選手権賞寄贈について

2. 報告事項

- ① 第67回東海陸上競技選手権大会について

② 各専門委員会報告

③ 各地区陸協から

④ 各協力団体から

◇定時評議員会 令和6年6月26日(水)

1. 協議事項

第1号議案

令和5年度一般概要、事業報告及び決算報告について

監査報告

2. 報告事項

- ① 令和6年度愛知陸協会長表彰候補者推薦について
② 第84回愛知陸上競技選手権賞寄贈依頼について
③ 第67回東海陸上競技選手権大会について

(水野 隆夫)

栄章

おめでとうございます

○令和5年度日本陸上競技連盟

(秩父宮章) 日本陸連・加盟団体への功労

青山 充資 小森 好治

(高校優秀指導者章) 高校生指導者として功労

岩崎 万知(中京大学附属中京高等学校)

(中学優秀指導者章) 中学生指導者として功労

杉浦真由美(武豊中学校)

(高校優秀選手章)

下田 隼人(豊川高校)

(中学優秀選手章)

布施 一葉(豊橋・高豊中学校)

○令和5年度安藤百福記念章

神谷 勝則(新城陸上教室)

○令和6年度愛知陸上競技協会会長表彰

(名古屋) 脇田 千鶴 (西三河) 石野 浩幸



(水野 隆夫)

編集後記

かなりスリムな広報になりました。10月より郵送費も上がります。しかし、中身はより濃くなるよう編集委員一同努力いたします。シーズン後半戦の選手のがんばりを期待します。

編集委員

赤尾 和雄 大西 敏功 小坂 拓 鈴木人呂信
竹前 正直 茶谷 和彦 新見 精三 秦 聖喜
兵藤 重二 山下ゆかり